

授業科目名	免疫学(2300108)		
時間割名	免疫学(21204)		
時間割担当	今北葉津子		
実施期	前期	単位数	1 選択
曜日・時限	火・1~4		

授業の目標・概要

免疫系は、外部環境からの防御システムで、生命にとって不可欠な生命維持のメカニズムであり、医療や看護にも密接に関連している。本講義では、まず免疫学の基礎的知識について理解し、その上で、人体の免疫の仕組みについて、感染症と予防接種、免疫不全症、アレルギー、膠原病などを例に、ビデオ教材なども用いて具体的に学習する。

学習の到達目標

免疫学では、免疫系の特徴、生体防御機構、および免疫疾患の病態を学ぶ。
講義では、免疫系は異物を認識・排除し、自己に対しては寛容である仕組みを理解する。
さらに、微生物や腫瘍排除機構、免疫不全、自己免疫疾患、アレルギー発症機構、および移植制御機構について理解を深める。

授業方法・形式

講義形式
パワーポイントスライド、教科書を用いて授業を行う。
各自教科書および筆記用具を持参する。

授業計画

- 第1回 免疫とは
免疫のしくみについて理解する。
- 第2回 検査について
免疫に関わる検査を知る。
- 第3回 アレルギー
アレルギーの機序、対応を学ぶ。
- 第4回 予防接種
各種ワクチンについて知る。
- 第5回 感染症
免疫の観点から感染症を考える。
- 第6回 免疫不全症
各種免疫不全症について学ぶ。
- 第7回 膠原病
各種膠原病を知る。
- 第8回 まとめ
これまでの授業についての理解を確認する。

成績評価の基準

筆記試験にて評価する。

授業時間外の課題

各自授業内容を復習。

メッセージ

免疫学はとっつきにくい分野ではありますが、臨床とも深く関わる分野です。
少しでもアレルギーや膠原病といった免疫が深く関与した病気を理解するのに役立てたらと思います。

教材・教科書

系統看護学講座 専門分野 アレルギー・膠原病感染症 成人看護学11 医学書院

参考書

好きになる免疫学 萩原 清文 講談社サイエンティフィク